

第3学年3組 ESD 総合的な学習の時間 学習指導案

平成28年12月13日(火) 3年生

1 単 元 「人にやさしい町づくり」のために自分たちにできることをしよう(本時8/16)

2 本時の目標

- (1) 「銀羊苑」のお年寄りとの交流会の内容について、前回の訪問をふまえて、お年寄りが喜んでくれるように考えようとする意欲を高めることができる。
- (2) 国語科で学習したグループでの話し合いのルールにのっとって、お互いの考えを尊重しながら、話し合い活動に積極的に参加することができる。

3 準備・資料

- ・教師 チャート(個人用・グループ用)、付箋、

4 指導過程

段階 時間	学習活動	・留意点 [支 援] 評 価
つかむ 3分	1 前回の銀羊苑訪問を振り返り、本時のめあてを確認する。 ・良かった点 ・もっとこうすればよかったなと思う点 2 本時の学習課題を知る。	・ 挙手した数名の児童を指名し、銀羊苑を訪問した時の振り返りをさせる。 [支] 前回は訪問した写真を掲示して、視覚的に想起しやすくする。 ・ 本時に何をやるのかの意識づけと活動の心構えをもたせるように場の雰囲気を作る。
	銀羊苑の人たちが喜んでくれるような交流会の内容を考えて話し合おう	
考える 10分	3 交流会で取り組んでみたいことを付箋に書く。 【個人で】 ・肩たたきやマッサージをしたい 理由：やってあげた方が喜んでくれたから ・将棋を一緒にしたい。 理由：前やって「また、やろうね」と声をかけてもらったから ・手遊びをしたい。 理由：「茶つき」の手遊びを一緒にやって楽しかったから 【小グループで】 ・トランプをしたい。 理由：みんなで「パパ抜き」をやって盛り上がったから 【クラスで】 ・歌を歌いたい。 理由：「懐かしい」と言って、一生懸命聴いたり、一緒に歌ったりしてくれたから ・リコーダーを演奏したい。 理由：「上手だね」と褒められたから ・劇をしたい。 理由：前、やらなかったし、お年寄りの人が楽しんでみてると思うから	・ 銀羊苑のお年寄りが喜んでくれるような交流会の内容を各自考えさせる。 [支] 活動が思い浮かばない児童には、前回の訪問を想起させ、お年寄りが喜んでくれた活動を書けばよいことを伝える。 ・ 挙手した児童を数人指名し、意見とその根拠や理由を発表させる。 ・ 友達の考えを聞いて同意する場合は、付箋に書いてもよいことを伝える。 付箋を書きながら、自分なりの考えをもつことができる。【付箋の記述内容】
深める 15分	4 自分の考えをもとに、銀羊苑の人との交流会で、自分たちで取り組んでみたいことについてグループごとに話し合う。 (1) 話し合いのルールを確認する。 (2) グループでボックスチャートを作成する。 (3) 完成したボックスチャートを見て、グループで話し合っ意見をもとめる。 ・ 考えを分類する。 ・ 検討する。 ・ 考えをまとめる。 ＜認識の高まり場面1＞ 思考法：分類・焦点化する	・ 司会者を中心に、互いの意見を聞き合い、自分の考えと比べた話し合いをしながら、考えをまとめるよう指示する。 ・ 同じ意見は、重ね合わせて貼らせる。 ・ 必要に応じて、似た意見をまとめたりする等、考えの整理(分類)の仕方を伝える。 [支] 考えの言い方が分からない児童には、対話を通して、話し方をアドバイスし、発言の仕方を伝える。 ・ 積極的に話し合いに参加し、友達の発言に耳を傾け、共感的に受け止めさせる。 ・ ボックスチャートを用いて、グループごとに考えを整理させる。 ・ 司会者がリードして、グループで話し合った考えや意見をまとめさせ、グループ全体で提案内容を確認させる。 建設的な話し合いをしながら、グループの考えを共有化することができる。【話し合いの様子】

高め合う 13分	(3) グループごとに提案する。[8班] ・基本話型をもとに話す。 ・要点をはっきりと分かりやすく話す。 ・他のグループの提案内容を聞き、自分たちの考えと比べながら聞く。 5 各グループの提案を聞いた上で、銀羊苑のお年寄りとの交流会でどんなことをしたい意見が多いかみんなで確認する (学級) <認識の高まり場面2> 思考法：要約する	・グループごとに取り組んでみたい活動について、ボックスチャートを提示しながら提案させる。 賛成・反対意見をもったり、その理由を自分なりに考えたりしたりするなど、他のグループの提案を自分たちの考えと比べながら聞くことができる。 (発表・態度) ・各グループの提案を聞き、それぞれ出し合った意見を全体で確認し合う。 グループでまとめた意見を検討しながら、全体の考えを共有化することができる。【話し合いの様子】
まとめる 4分	6 次時に、学級会を開いて、本時の話し合いを活かし、具体的に交流会の計画を話し合って決めることを知る。 7 本時の話し合いの仕方をふり返り、感想を発表する。	・自分たちで話し合ったことが、実現に近づいていくことを感じ、話し合う意欲を高めさせたい。 ・グループでの話し合いの中での友達の良い点や心がけていた点を見つけるよう視点を絞り、振り返りをさせる。

5 反省

6 高評